
昭和こじょう会便り 30号

2002年12月



昭和区民まつり出展

発行／名古屋市高年大学鯨城学園一昭和鯨城会

—— 当会出展の土鈴の絵付けの総括と来年の課題 ——

14期 近藤 勇雄

平成14年度昭和区民まつりが、10月13日(日)午前10時より鶴舞公園内で行われました。当日は秋晴れのすばらしい好天に恵まれ入場者数2万8千人(主催者調べ)を数え大成功のうちに終了した。

昭和鯨城会ではこの催しの中の“ふれあいゾーン”(噴水塔周辺)でおあそびコーナを老人クラブと分担し、土鈴の絵付け教室を開催しました。



今年の区民まつりは、例年夏の盆踊りを中心にした鶴舞公園でのまつりと秋

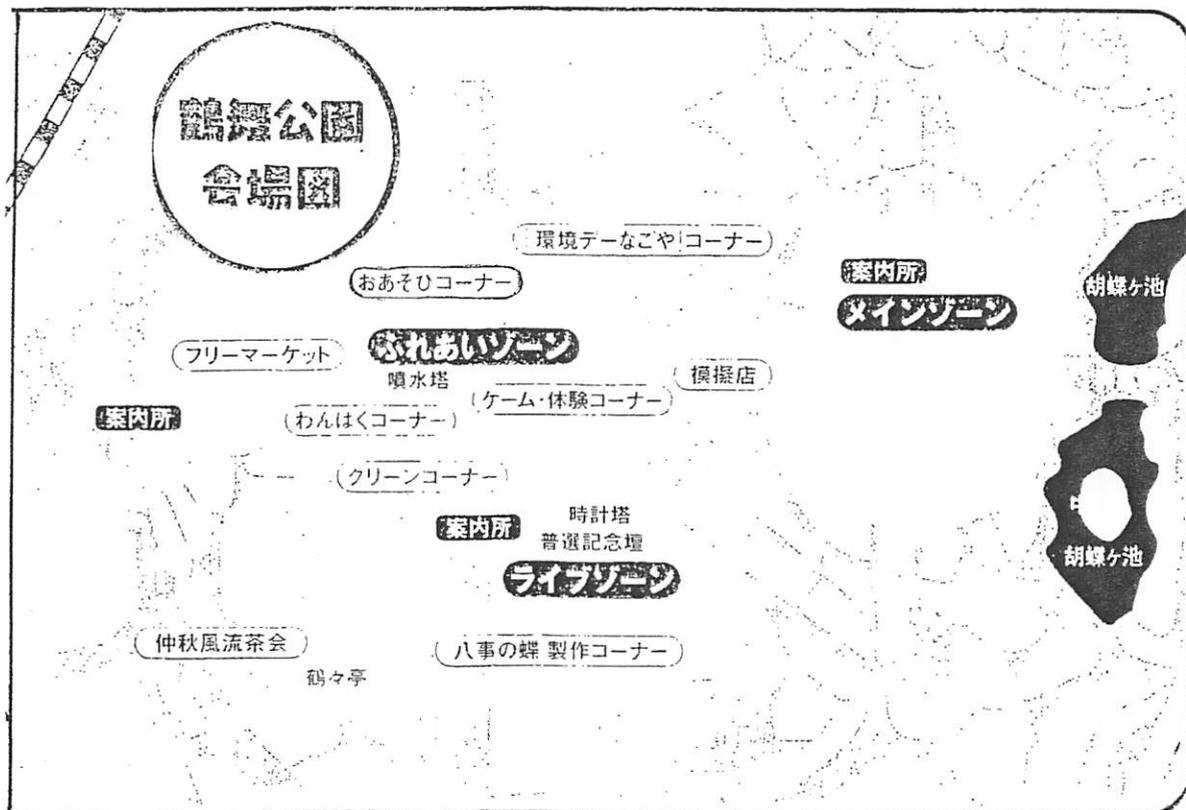
の民謡おどりを中心にした興正寺でのまつりを予算の関係で一本化し、鶴舞公園で10月に開催されることになったものです。

催しの中味はこれまで夏と秋に分けていたものを盆踊りは止め、その他は殆んど実施されている。

例年夏の区民まつりの時は、鯨城会は花苗の販売をしておりましたが、秋に変更されたため、花苗の時期ではなく土鈴の絵付けに変更いたしました。

区民まつりの来場者は家族連れで秋の一日を鶴舞公園で楽しむ。若者の音楽演奏会、呈茶会、模擬店、フリーマーケット等々多岐に亘り鶴舞公園全域が区民まつり一色になっています。来場者は本当に楽しそうである。

来年以降もこのパターンは変わらないと思われるので、ご参考までに会場図を添付しておきます。会員の方々がぶらりとお出かけになっても充分楽しめる区民まつりだと思います。



区民まつり会場図

さて、鯨城会の出展した土鈴の絵付け教室の総括に入ります。ご承知のように土鈴の絵付け教室は8月25日(日)昭和区役所で行われました第20回福祉まつりにも出展しており、区民まつりは第2回目です。

区民まつりは福祉まつりとは規模、来場者数がケタ違いです。我々事務局はその事をあらかじめ予測して、5期生 広江昭二氏を中心にライトハウス クリエイト川名で4月から毎月2回土鈴づくり、陶芸品の作陶に取り組んで参りました。土鈴の販売個数は福祉まつりで80個、区民まつり約300個です。合計380個という数は我々の予想以上です。

今年は幸い昨年からの繰越在庫がありましたので何とか区民まつり

の終了時刻午後 3 時まで店を開いていることができましたが在庫はすべて消化してしまいましたので、来年はゼロから準備しなければなりません。私の予測では、新たに 400 個程度を製作しておかないと区民まつりの必要数を確保することが難しいと思います。

土鈴づくりは陶芸の経験の無い人でも充分作れます。焼成はベテランの広江さんがやって頂けますので、我々素人は土をこねて土鈴の形をつくるだけです。平成 15 年の作陶には今年の 20~30%増の人手がかかると思います。作陶日も今年よりもう少し多くする必要があると思いますので、どうか会員各位のご参加を今からお願いしておきます。

土鈴づくりは結構楽しく未経験者でも充分できます。区民まつりの時の我々のブースは地下鉄駅から公園に入る噴水塔周辺で人通りの最も多い絶好の場所です。この為予想以上の来客数でした。我々の準備した絵具、筆、土鈴をつり下げる紐、ラッカー等すべてが最後には不足状態になってしまいました。来年は今年やった事が実績として残り更に来客数が増える事が予想されます。必要な備品は多めに準備しておく必要があるでしょう。

陶芸品のチャリティー販売についてですが会員の有志の方々から多数寄贈して頂きました。誠に有難うございました。幸い好評ですべて売れ切れとなりました。

陶芸品、土鈴の売上金は社会福祉協議会、クリエイト川名の 2 か所に寄付



いたしました。両所から感謝のお言葉を頂きました。福祉まつり、区民まつりにご尽力頂きました関係者の皆さんに厚くお礼申し上げます。

鯉城会の使命の一つである "地域社会に貢献する活動" の区民まつりに協賛する仕事も大成功のうちに終了できました事をご報告し稿を終ります。

以上

このほど昭和区役所まちづくり推進部地域振興課の主催で「ある区ネットロード企画委員会」が発足しました。

メンバーは昭和区マップづくりに携った人達と昭和土木事務所が加わっています。この企画委員会は、健康ウォーキングのためのモデルコースをつくりながら、歩行空間を整備していきたいという趣旨です。

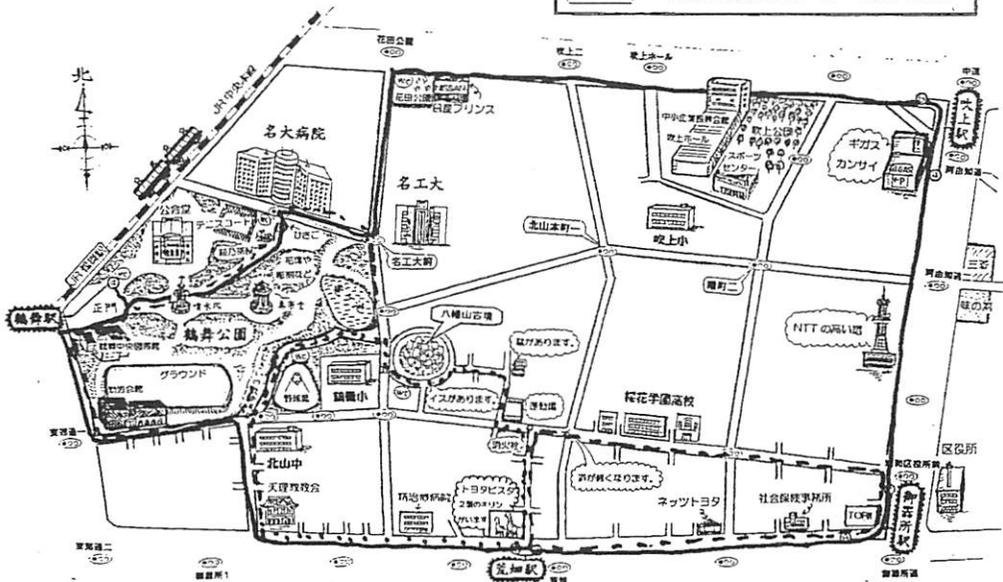
昭和区全体をいくつかのエリアに分け、それぞれのエリアで、歩くことを主眼に、道を選択しながらコースづくりを進めてゆくものです。

選択の基準としては、安全性、快適性を第一に、できる限り歩道のある道を選びながら、また地域の人にも利用しやすいように、たとえば地下鉄駅からというように、起点を明確にすることとしています。

また歩き易い表通りか、排ガスを避けての裏通りか、坂道を避けるのかどうか、距離の長短など、いろいろ課題がありますが、まずは鶴舞、吹上地区から作成にとりかゝることになりました。下記のように四つのコースの案で検討することになりましたが、最近では年長の人でもウォーキングをやっている人が増えてきています。昭和鯉城会会員の方でもやっていらっしゃる方も多いと思いますので、出来上りましたらご参考にならうかと思ひます。ご参考までに下記の検討中のコース案をお知らせいたします。色々御意見のある方は14期近藤までご連絡ください。

鶴舞&御器所 ウォーキングコース

	御器所駅を起点としたルート	約1.7km
	荒知駅を起点としたルート	約2.0km
	鶴舞駅を起点としたルート	約1.9km
	吹上駅を起点としたルート	約5.2km



昭和鯨城会では11月7日(木)本年度第2回目の親睦、見学行事として「ノリタケの森」に行ってきました。

ご承知のように中部地区は全国で有数のセラミック、陶磁器の産地であり、中でも森村グループの創始者である森村市左衛門以来約100年の歴史を誇るノリタケの美術品が見事に展示されてありました。

当日の会員の参加者は20名で好天にも恵まれ心ゆくまで、オールドノリタケの美を堪能しました。こうした美術品は何回見ても楽しいものです。ドイツのマイセン、デンマークのロイヤルコペンハーゲン等々その国の土、文化を集結して世界的な名産を生み出していますが、日本の代表的作品ノリタケも海外でも大きく評価されています。

見学した後11月27日(水)森村グループが万博パートナー事業としてグループが歩んだ歴史や製品情報が分かる記念館「森村・大倉記念館 CANVAS (キャンバス)」を設立すると発表しました。これは「ノリタケの森」で昨年まで陶磁器研究所として使っていた築75年のレンガ造りの建物を改修して使用するものです。総費用約6億円、床面積約1,450㎡で2003年12月に着工し、2005年3月5日オープンする予定。入場料は無料とのことです。

万博開催期間は海外や国内各地から多くのお客様が名古屋に来られます。私見ですがお客様をご案内して喜んで頂ける所は、市内では名古屋城とノリタケの森、産業技術博物館が一つのコースになるのではないのでしょうか。特に外国人には喜んで頂けると思います。



グラウンド・ゴルフ 『名東鯨友会×昭和鯨城会』親睦競技会

恒例の名東区、昭和区との親睦競技会は今年、名東区が幹事で本郷公園で当初11月1日予定されていましたが、生憎の降雨の為順延となり残念でしたが、順延日11月15日は暖かい好天気にもまれ38名（昭和15名、名東23名）の皆様が参加されワイワイ、楽しくプレイ出来ました。

試合後、地下鉄本郷駅前の『とし浜』にて会費制で懇親昼食会と表彰賞品授与が行われました。ご参加の皆様ご協力有難うございました。

11月1日参加出席予定願いました皆様、来年は昭和区幹事で区内にて開催されますので、ぜひ参加お願い申し上げます。

記 録

参加者	昭和鯨城会	15名	名東鯨友会	23名
				敬称略
優勝	-----		和 藤	(41)
2 位	-----		平 松	(44)
3 位	国松 篤美	(44)		

昭和鯨城会参加者

				敬称略
橋本博行	春日井正幸	沢木東秀	長戸俊郎	伊藤晴義
日比昭満	光崎俊男	川口 保	瀧本一男	渡邊 忠
田中美代子	伊藤光子	山本きぬ子	高瀬みちよ	国松篤美

以 上

(14期生 渡邊 忠 記)



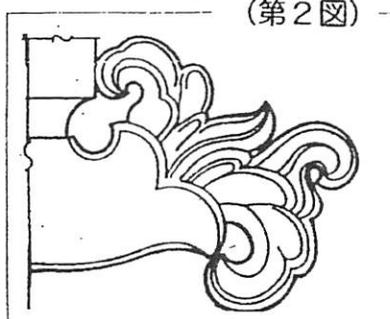
古い寺や神社には、木鼻に不思議な飾り彫刻があります。

† 1. 木鼻 (第1図)

木鼻とは正面の屋根を支えている柱の横梁が横に張り出した部分のことを云います。

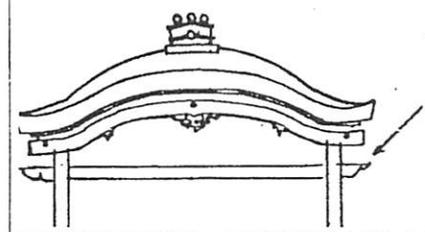
† 2. ここには

(第2図) のような飾りがあります。その形状はまちまちです。

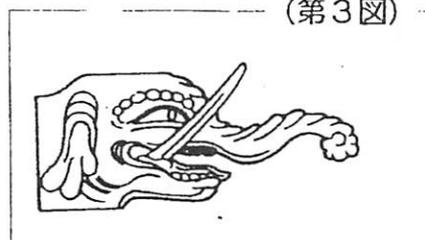


(第2図)

(第1図)



(第3図)



† 3. 不思議な飾り彫刻 (第3図)

この飾り彫刻は幾つかの動物が組み合わさって出来ており、大きさはまちまちですが、必ず象の鼻と象牙のあることです。

◎顔は唐獅子で象の鼻と象牙があり、耳は人間に近く、足のあるものは猫のような足です。特に目立つのは象牙で、実際の象牙は門歯が伸びて大きくなったもので、上から下に延びて反っています。下から延びて牙(キバ)となったものではありません。

◎文献によると、この彫刻は室町、鎌倉時代から作られています。象が日本に来たのは江戸時代です。

? 彫刻家は何を見てこれを彫ったのでしょうか。

† 6. 私が見付けた彫刻は次のようです

- ・養泉寺 (松阪市)
- ・勝楽寺 (三河東郷)
- ・浄賢寺 (西尾市)
- ・地藏寺 (三重県関町)
- ・庚申堂 (福岡町)
- ・龍潭寺 (彦根)
- ・浄誓寺 (犬山)
- ・高田本山専修寺 (三重県)
- ・野間大坊 (南知多)
- ・古萬古焼の皿絵 (1700年代江戸時代)
- ・田峯観音 (鳳来町)
- ・永法寺 (垂井)
- ・本龍寺 (垂井)
- ・猿投神社 (愛知県)
- ・鎮神社 (奈良井)

† 象牙は上から下に出て上に丸くなっていて実象に最も近い彫刻のある寺、

- ・誓願寺 (八事)
- ・新長谷寺 (関市)
- ・関善光寺 (関市)
- ・長楽寺 (三ヶ日)

・お祭り山車 (半田亀崎、TVの中継で見付けた)

区会レポート

- * 10月7日(月) 区会連代表者会議
 - 区会連とこじょう会との統合問題について
- * 10月11日(金) 第4回実行委員会
 - 10月13日(日) 区民まつりの打合せ
 - 10月17日(木) 区会連本部講演会の打合せ その他
- * 10月13日(日) 区民まつり
 - 鶴舞公園内お遊びブースで土鈴の絵付けを実施 大盛況
- * 10月17日(木) 区会連本部講演会
 - 伏見ライフプラザ5階ホールで中日新聞社 元写真部長 板倉修 氏のスライドショー実施 入場者 約500名

- * 11月7日(木) 秋の親睦行事「ノリタケの森」見学
 - 参加者 20名
- * 11月11日(月) 区会連本部役員会
 - 区会連とこじょう会との統合問題について
- * 11月14日(木) 第4回役員会
 - 区民まつり、ノリタケの森見学、マップ第8号完成の報告
 - その他
- * 11月15日(金) 名東区との親善 グラウンドゴルフ
 - 名東区本郷公園にて実施 参加者 16名
- * 11月29日(金) 昭和区役所「ある区ネットロード」企画委員会
 - 鶴舞・御器所・吹上地区のウォーキングルート検討

- * 12月9日(月) 区会連代表者会議
 - 統合問題について
- * 12月13日(木) 第5回実行委員会
 - 12月26日(木) 16期生入会説明会の打合せ
 - その他

以上